

東葛市民後見人の会

地域後見 & 社会貢献

第17号 2016年10月

認定NPO法人東葛市民後見人の会
〒270-1132 我孫子市湖北台6-5-20
電話:04-7187-5657

支部 我孫子・柏・流山・野田・松戸・鎌ヶ谷 会員数191名
ホームページ: <http://t-shimin-kouken.org>
Eメール: Info@t-shimin-kouken.org

2つの講演会へのお誘い 一緒に考えましょう！

元最高裁判所長官が語る成熟社会の未来像
超高齢化社会をどう生きるか

～スモール イズ ビューティフルの勧め～

山口 繁(やまぐち しげる) 我孫子市在住

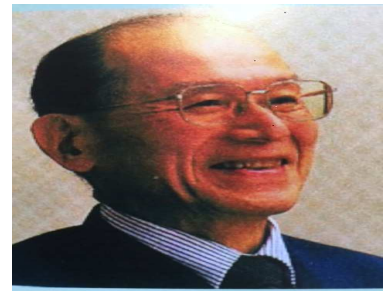
日時 平成28年 11月 26日 土曜日

13時30分開演 (13時開場)

会場 けやきプラザ2階 ふれあいホール

我孫子市本町3-1-2 我孫子駅南口徒歩1分

入場:先着500名まで 入場無料



成熟社会の今後はどうなるのか？成長に代わる新たな
目標や価値はなんだろうか？ 共に考えよう！

多くの方々にご参加いただきたく、土曜日の午後の開催
ですが事前に申し込みをいただく必要はございません。

市民がつくる新しい社会！

～少子高齢化時代の生き方を考える～

牧野 篤(まきの あつし)

日時 28年12月15日木曜日

13時30分開演 (開場13時)

会場 アミュゼ柏 クリスタルホール

柏市柏6丁目2番22号 柏駅東口より徒歩7分

入場:400名まで 入場無料

人口激減時代に向かって直進する日本の未来
に明るい希望と夢を与える講演会から、市民が
つくる新しい社会とは？



<後見活動報告から>

私たちが担当している被後見人は平成28年8月9日に逝去されたことにより、後見事務は終了いたしました。終了にあたって、身上監護担当の立場から報告をいたします。

身上監護にかかわった2年4ヵ月を振り返って・後見受任の審判から数えると約2年4ヵ月ですが、本人との関わりはそれからさらに1年数ヶ月前に遡ります。そのように考えると、本人との関わりは約3年8ヵ月となります

★審判の前の1年数ヶ月があったからこそ、身上監護という仕事のできたのだとあらためて実感します。また、本人を取り巻く支援者の方々(ケアマネージャ、ヘルパー、医師、社協の職員等) とのつながりがあったからこそ、施設選びも含めた身上監護の仕事のできたのだと思います。

★本人に寄り添う親族の方および支援者の方々のキーマンになることが後見人としての仕事だと思い、この間仕事をしてきました。その意味では、施設の職員も含めた関係者に感謝したいと思います。

★最後まで心残りだったのが、財産管理担当の後見人(事務分掌による専門職)との意思疎通と情報共有が非常に困難だったことです。身上監護と財産管理は一体のものです。ましてや、申し立て時の懸案事項の手続きもすべて終わり、本人が施設入所となれば、その段階で、後見人を身上監護担当と財産管理担当と分離する理由はなく、むしろ本人にとって不利益だと考えますこの点については、あえて感想として申し述べておきます。人一人を支えること、その全ての人への尊敬をもって今後の後見活動にを活かしていくところが改めて必要と考えました。

野田支部 堀、野口、大滝

市民後見人養成講座のご案内

当会は今年度中に2市での市民後見人養成講座の開催を予定しています。(合計26時間の基礎講座です)

(松戸支部)

平成29年1月14日 21日 2月4日 11日 の土曜日

(我孫子支部)

平成29年2月11日 18日 3月11日 18日 の土曜日

詳しい内容と開催場所、問合せ先につきましては当会のホームページをご覧ください。



月刊誌「WAM」10月号に当会が紹介されました。

独立行政法人福祉医療機構が毎月1日に発行している月刊誌「WAM」は多くの関係機関の方々に購読されています。

WAM助成を利用したNPOやボランティア団体の創意ある活動を紹介する「いきいきチャレンジ」のコーナーに認知症高齢者や障害者を支える「地域後見」推進事業を展開する団体として当会が紹介されています。